

平成 22 年度国立保健医療科学院第 1 回研究倫理審査委員会議事要旨

1. 日 時 平成 22 年 5 月 12 日（水） 10 : 00 ~ 11 : 10

2. 場 所 国立保健医療科学院 特別会議室（4 階）

3. 出席者	〔委 員〕人文社会科学及び倫理・法律分野の有識者	小林委員
	市 民 の 立 場	浦郷委員
	本 院 職 員	緒方委員長
	〃	牛山副委員長
	〃	大澤委員
	〃	横山委員
	〃	樺田委員
	〃	種田委員
	〃	西川委員

計 9 名

4. 議 題

- (1) 申請事案審議
- (2) その他

5. 議事要旨

(1) 申請事案

- ① 申請者：生涯保健部 室長 藤原 武男
議題名：親子関係の指標に関する研究

- ① 新委員長、副委員長及び新規委員より挨拶があった。
- ② 申請者 1 名より申請案件についての説明があった。（生涯保健部 藤原 武男）
- ③ 委員長及び各委員より申請案について質疑応答が行われた。
- ④ 審議の結果、条件付き承認となった。（以下のコメントに対して研究計画等を修正した文章を提出してもらい、それを委員長、副委員長が確認した後、承認。）

- ① 申請者：生涯保健部 室長 藤原 武男

本研究は、観察および質問紙による方法で親子関係を評価する指標を検討し、それらの指標と尿中オキシトンとの関係を明らかにすることを目的とした調査である。

本件について委員から主に以下のような意見が出された。

- 1. アンケート後の尿検査と本調査との関連性を研究参加者に対して明確に説明し、任意であることを条件に同意書に署名をしていただくこと。
- 2. 親子関係の観察について、客観性のある標準化した評価であるということを計画書に明記すること。
- 3. 尿中オキシトンと親子関係の関連性について、アンケート内容に影響が出ないように研究参加者に説明すること。
- 4. 調査同意書については、研究責任者と研究参加者の 2 部を作成して、双方が責任を持つような形にすること。
- 5. 質問項目に関して優先順位をつけて説明文書や同意書でわかりやすく説明すること。

6. その他質問書等の若干の訂正を行うこと。

それらを訂正した書類を研究倫理審査会内部委員に提出して承認を受けること。
これを満たすことを条件に「承認」とする。

(2) その他

平成22年度定例会開催予定の報告があった。

以上

(照会先)

国立保健医療科学院総務部総務課 吉田、小池

電話 048-458-6111

(内線) 2413、2414